

整理番号	
研究課題名	多施設共同研究『全がん的な新規治療標的遺伝子異常の探索』における骨軟部腫瘍の新規治療標的遺伝子異常の探索
研究の対象	この研究の対象となる患者さんは、栃木県立がんセンター骨軟部腫瘍・整形外科において外来・入院による治療を受けられた方で、研究開始時点においては遺伝素因の関与の程度、および再発・転移機構が明らかでない全ての悪性腫瘍の治療を受けた方です。
本研究の目的、方法	悪性腫瘍は全身に起こりますが、外科手術により良好な予後が得られる場合と、一方で切除後に再発を繰り返し、予後不良の転帰を取るものもあります。さまざまな悪性腫瘍がどのようにして起こり、どのような特徴を有する腫瘍が再発を繰り返すのか、研究が進んでいますが、まだ全てが明らかになってはいません。私たちは、全身の悪性腫瘍のタンパク質発現の異常や遺伝子異常を免疫染色や次世代シーケンサーを含む色々な方法を用いて検索し、タンパク質発現の有無や遺伝子異常の有無・種類と悪性度（再発や病気による死亡）との関係を調べています。得られた知見が、患者さんにとってより良い治療法を選択することにつながるものと考えています。そのため、過去に当院の骨軟部腫瘍・整形外科で治療を受けた患者さんの手術病理組織検体およびカルテ等の治療データを使用させていただきます。 研究実施期間：臨床研究審査委員会承認日～西暦2026年3月31日まで
使用する診療情報/検査試料の種類	病理組織検体ならびに診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、治療内容
他の研究機関への提供の有無	多施設での研究であり、順天堂大学医学部・埼玉県立がんセンター・埼玉医科大学国際医療センター・国立がん研究センター研究所に研究で得た情報を提供することがあります。ただし、患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表します。
本研究の資金源/企業からの援助（利益相反の有無）	この研究は、国立研究開発法人 科学技術振興機構よりの研究費ならびに日本学術振興会科学研究費によって実施しており、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。
お問い合わせ、連絡先（当該研究における当センター内での責任者）	お問い合わせや以下のことなどあればお申し出ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</li> <li>・ ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。</li> <li>・ 研究の進捗、結果についてお知りになりたい場合は、その時点でお答えできる範囲でお教えします。</li> </ul> 栃木県立がんセンター 所属 骨軟部腫瘍・整形外科 名前 菊田 一貴 〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13 TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669
備考	

- \* この用紙は、包括同意で研究を行う際に IRB 申請時に研究申請書等と共に提出し、IRB 承認を得る。
- \* 初回 IRB 申請時から情報が更新になった場合は、研究者の責任においてこの用紙も変更し、IRB 申請を行う。
- \* 研究終了後 5 年間はホームページ上に掲載する。